

令和3年3月31日

米子サン・アビリティーズの管理業務に関する事業報告書

米子市長 伊木 隆司 様

名 称 社会福祉法人米子福祉会
報告者所在地 米子市中町20番地
代表者氏名 理事長 岸岡和男

®

管理業務の実施状況	別紙1 管理業務の実施状況のとおり
施設の利用状況	別紙2 施設の利用状況のとおり
使用料(利用料金) の収入実績	1750,160 円

別紙1 管理業務の実施状況

(1) 指定管理対象施設の施設、設備及び器具の維持管理に関すること

①施設等の保守点検、補修及び清掃

・業務委託による保守点検の実施

・自動扉保守点検業務 年2回

・消防設備点検業務 年2回

・業者による修繕等の実施

・火災受信機予備電池交換

・バドミントン支柱固定ネジ取替及びネット固定金具修繕

・ネットのロープ交換（硬式テニス、軟式テニス、9人制バレーボール）

・業務委託による清掃の実施

清掃業務（日常清掃・ガラス清掃） 日常清掃 週1回 ・窓ガラス清掃 年2回

〃 （ワックス清掃） 年4回

・職員による管理、補修等の実施

・建物及び敷地内の日常清掃、除草作業

・エアコンフィルター定期清掃

・体育館マルチハロゲン灯交換

・体育館用モップ定期洗濯

・体育館網戸張替え

・会議机、椅子の点検

・車椅子の座面、タイヤ、ストッパー等点検

・各所ブラインド昇降ヒモ交換

・放送設備オーディオラックキャスター修繕

②施設等の警備

・業務委託による警備の実施

機械警備

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(2) 指定管理対象施設の施設等の利用に関すること

①許可申請書の受付及び許可書の交付と各種届書の受付

・適正に処理している。

②利用料金の徴収、減額、免除及び還付

・適正に処理している。

③利用者の応接

・受付の待ち時間を少なくし、誠意を持って対応することを心がけている。

・応接で気づいた事、問題点などはその都度他の職員にも伝え話し合い、共通認識を持って対応している。

・申請書の受付の際に、注意事項や当日の申請状況をふまえ、利用目的に合わせた情報を提供し、混乱を未然に防ぐよう努めている。

・気軽に空き状況の確認ができるよう、受付に申込状況の一覧表を設置している。

・意見箱を設置。また、職員から利用者に積極的に声を掛けることで、利用者が意見、苦情を言いやすい施設環境を整えるよう努めている。

・利用者から寄せられる要望、各種器具の不良等は速やかに対処をし、安心快適に施設を利用していただけるように努めている。

- ・体育館利用者の熱中症予防のために工業用扇風機4台を用意し、必要に応じて自由に使用していただいている。
- ・熱中症の予防や打撲などに使用できるように、氷やアイスノンを用意している。
- ・トイレに、運動靴のまま履けるスリッパを用意している。

(3) 指定管理対象施設の利用の促進に関すること

①広報活動の実施

- ・当施設のパンフレットを、米子市心身障害者福祉センターに設置し広報に努めている。
- ・ホームページに、自主事業開催日程、生徒募集記事等を載せ、随時更新している。

②米子サン・アビリティーズにおけるイベント等の誘致

- ・障がい者の団体が当施設を利用される際に、折を見てパンフレットを渡し、団体の利用を呼びかけるよう心掛けている。

(4) 指定管理対象施設の設置目的に適合する自主事業の企画及び実施に関すること

①米子サン・アビリティーズにおける自主事業の企画及び実施

- ・自主事業は、障がいのある人とない人の交流を深めるため、参加者を障がいのある人に限定をしていない。また大会の際には、障がいのない人にボランティアとして参加していただくこともある。

・車いすアーチェリー

年45回実施 参加人員：障がい者121名・その他100名

※参考記事(当施設メンバー自主参加大会)

12月 身体障害者室内オープンインドアアーチェリー競技大会

・車椅子バスケットボール

年17回実施 参加人員：障がい者61名・その他60名

※参考記事(当施設メンバー自主参加大会)

・コロナウイルス感染拡大に配慮し各種大会は中止。

・ふうせんバレーボール 参加人員：障がい者52名・その他79名

年6回実施

※参考記事(当施設メンバー自主参加大会)

・コロナウイルス感染拡大に配慮し各種大会は中止。

・書道教室

年10回実施 参加人員：障がい者48名・介助者同伴者41名

※出品作品展

ガッツガイナーレ応援書道展(ガッツガイナーレ応援書道展実行委員会 主催)

共に生きるアート展「KANSEI 7」

令和2年度 鳥取県障がい者芸術・文化作品展「あいサポート・アートとっとり展」

・絵画教室

年6回実施 参加人員：障がい者17名・その他22名

※出品作品展

共に生きるアート展「KANSEI 7」

- ・文化講座（たまいつかさの自由画教室）

年8回実施

※出品作品展 参加人員：障がい者 34名・その他 31名

共に生きるアート展「KANSEI 7」

令和2年度 鳥取県障がい者芸術・文化作品展「あいサポート・アートとっとり展」

- ・地域なんでも交流会

新型コロナウイルス感染拡大予防のために中止。

(5) その他指定管理対象施設の管理業務のうち次に掲げるもの

①管理業務の処理に必要な体制の整備

- ・統括責任者の所長が福祉センターにおり、日常の業務は指導員3名、事務員1名の合計4名で取り組んでいる。

- ・快適な環境づくり

施設の運営について意見を伺い改善及び快適な環境づくりに役立てている。

・運営協議会 年1回 ・利用者部会 年1回

- ・研修の参加

障がい者の使用が中心の施設なので、コロナウイルス感染予防のため令和2年度の研修参加は見送り、米子市人権情報センターの貸出しDVDを活用し自主研修を行った。

②情報の公開及び個人情報に関する措置

- ・社会福祉法人米子福祉会情報公開規程及び米子市個人情報保護条例に基づき対応している。（情報公開請求実績はない。）

③防犯対策、防災対策等の利用者の安全の確保に関する措置

- ・消防計画、避難確保計画を作成。緊急時における職員の任務分担を決め、警察・消防機関等への速やかな通報、利用者の安全な避難誘導に備える。

- ・自衛消防訓練（消火・避難）を実施。

- ・日常的に施設内の点検を行ない、非常口の扉の開閉状況、非常灯の点灯状況などに不都合があれば速やかに対処することとしている。

- ・日常の清掃、除草作業を通じて地域との連携を深め、何かあればすぐに連絡をもらえるなど施設の保安に一役買ってもらっている。

- ・駐車場入口に、施設利用者以外の駐車を禁止する看板を設置し、目的外使用の方には車の移動をお願いしている。

- ・夜間、休館日には駐車場を施錠する。

- ・近隣の子供達が施設の駐車場を遊び場にするため、日ごろから目を配り、隣の公園で遊ぶように指導をし、事故の防止に努めている。

④事業報告書の作成及び提出

- ・適切に米子市へ提出している。

⑤経営状況を説明する書類の作成及び提出とその他管理業務に関する庶務、経理等の事務

- ・令和3年5月に開催予定の決算監査会に事業内容及び決算内容等を報告することとなっている。

別紙2 施設の利用状況

1. 運営日数 279日

2. 施設別利用状況

施設名	使用日数	使用回数			のべ使用人員		
		障がい者を含む	その他のみ	合計	障がい者	その他	合計
体育館	279	602	430	1,032	2,954	7,273	10,227
多目的室	203	183	104	287	744	1,840	2,584
研修室	168	146	98	244	1,239	2,220	3,459
合計		931	632	1,563	4,937	11,333	16,270

3. 種目別使用人員

体育館

	障がい者	その他	合計
アーチェリー	251	236	487
バスケットボール	286	312	598
バレーボール	111	135	246
バトミントン	195	1,494	1,689
卓球	11	63	74
テニス	14	1,677	1,691
その他	2,086	3,356	5,442
合計	2,954	7,273	10,227

多目的室・研修室

	多目的室			研修室		
	障がい者	その他	合計	障がい者	その他	合計
会議・研修	52	550	602	26	1,015	1,041
大会控室	500	753	1,253	30	153	183
レクリエーション	0	9	9	0	0	0
スポーツ コミュニケーション	40	71	111	467	79	546
その他	152	457	609	716	973	1,689
合計	744	1,840	2,584	1,239	2,220	3,459

管理業務の実施に係る収支状況

収 入		支 出	
項 目	金 額 (円)	項 目	金 額 (円)
障害福祉サービス等事業収入	17,267,160	人件費支出	12,678,450
利用者負担金収入	、750,160	職員給料支出	6,787,999
受託事業収入	、16,517,000	職員賞与支出	1,543,209
受取利息配当金収入	150	非常勤職員給与支出	224,835
その他の収入	、82,088	退職給付支出	2,761,754
雑収入	82,088	法定福利費支出	1,360,653
退職給付引当資産取崩収入	1,714,823	事業費支出	1,898,196
事業区分間繰入金収入	334,174	教養娯楽費支出	1,419
前期末支払資金残高	2,550,047	水道光熱費支出	1,799,530
		燃料費支出	411
		消耗器具備品費支出	61,926
		保険料支出	34,910
		事務費支出	1,887,418
		福利厚生費支出	29,073
		旅費交通費支出	10,720
		研修研究費支出	0
		事務消耗品費支出	85,429
		印刷製本費支出	0
		修繕費支出	8,212
		通信運搬費支出	138,909
		会議費支出	1,625
		業務委託費支出	1,252,520
		手数料支出	106,696
		賃借料支出	6,204
		租税公課支出	600
		保守料支出	223,960
		諸会費支出	4,480
		雑支出	18,990
		事業区分間繰入金支出	5,484,378
		(令和元年度・2年度消費税含む)	
		当期末支払資金残高	0
合 計	21,948,442	合 計	21,948,442